

多彩にマルシェや体験会

25日、旧福住小

SHUKUBA祭り

交流拠点施設「SHUKUBA」(旧福住小学校)で25日、「SHUKUBA祭り」が開かれる。同施設の指定管理者、NPO法人・SHUKUBAが主催。同施設のテナントに入居する6事業所による見学会やワークショップが行われるほか、丹波篠山市内のさまざまな出店者が雑貨や飲食などのマルシェを開く。

入居6事業所見学会も

テナント入居者の「自」は丹波木綿の生地を貼りつけ、写真立て作りの「M.Y.KU」(アトリエマイク)は古典技法を用いた写真の作品展示などを行う。



「SHUKUBA祭り」への来場を呼びかける、主催のNPO法人・SHUKUBAのメンバーたち。旧丹波篠山市福住で。

マルシェでは、手工芸雑貨のほか、焼き菓子、ロイヤルミルクティ、天然酵母パン、タコス、チキンカレー、菓膳クラノールなどの出店者がブースを構える。同法人が管理運営する食品加工所「福住dai docolab.」(タイドコロボ)が初出店。黒豆ポターージュ、鹿肉の缶詰を販売する。篠山東雲高校は、野菜、クッキーなどを販売するほか、ヤギやウサギ、犬との触れ合いコーナーを設ける。

このほか、景品がもらえるスタンブラリーや黒枝豆などの地元農産物の

販売も計画している。同法人の

2025 年 10 月 19 日
丹波新聞

事長(73)「西野々」は「市内外の子どもから高齢者までが集って、この施設で活動する事業所のことを認知してもらい、マルシェを楽しんでもらえたら」と来場を呼びかけている。

午前10時～午後4時。雨天決行。詳細はインスタグラム(shukuba-fukusumi)。同法人(079・5550・9082)。